

オンライン勉強会

「公園を利用した健康づくり：シンガポールの事例を通して学ぶ」

新型コロナウイルス感染症に対応した「新しい生活様式」が求められ、公園の役割が注目されています。さらに、2050年には世界人口の7割が都市住民になるといわれ、それに向けた公園の役割も提唱され始めました。このような背景から淡路景観園芸学校では公園での「健康づくり」というテーマで、オンライン勉強会を開催、公開することとしました。世界の動き、先進的な取り組みをしている緑豊かなシンガポールの考え・取り組みを学び、日本での公園を利用した健康づくりのヒントにして頂ければと思います。

日 時：2022年2月23日（水・祝日）10:30～12:30

形 式：Zoomによるオンラインセミナー（Zoom のインストールが必要です）

対 象：公園での健康づくり推進に関心のある方（企画・管理者向け）

参加費：無料

定 員：100名（先着順）

申 込：(1) URL から申し込む

(2) QR コードから申し込む

<https://forms.gle/WTFeTNbzPB4iKhXH6>

申込締切日：2022年2月18日（金）



* 申込を頂いた方に、後日、
当セミナー参加のためのURL をお送りします

主 催：兵庫県立淡路景観園芸学校

共 催：兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科

問合せ先：midori_kaneko@awaji.ac.jp

□ プログラム

1) World Urban Parks 「ウェルビーイング宣言 暮らしやすいコミュニティをつくるための公園の役割」紹介

嶺岸 さゆり氏

一般財団法人 公園財団 公園管理運営研究所

World Urban Parks ジャパン事務局

2) バイオフィリックを国造りの柱とするシンガポール：パブリックスペース

（公園）をバイオフィリックの空間として取り入れているシンガポールに学ぶ

稲田 純一氏

兵庫県立淡路夢舞台公苑温室 あわじグリーン館館長

3) （事例紹介）シンガポールでの公園を利用した健康づくり

Maxel Ng氏

シンガポール国立公園庁 園芸療法士

* 通訳あり